

研究室 からの メッセージ 169

Data (2019年9月現在)

所在地 〒135-0063 東京都江東区有明2-9-1

スタッフ 掛本知里 (教授), 乙黒千鶴 (講師),
永沼由貴 (助教)

URL www.tau.ac.jp

左から、永沼、掛本、乙黒



東京有明医療大学

地域看護学

History and Now

どのような機関なのでしょう？

本学は、2020 (令和 2) 年に開催されるオリンピック・パラリンピック開催の中心地となる東京湾ベイエリアに所在し、研究室からは日々建設が進んでいく競技場が見えます。また、大学周辺には豊洲市場などもあり、今後とも大きく発展することが見込まれる地域と言えます。

本学は、戦後日本の東洋医学の世界に多くの人材を輩出し、その発展に貢献した花田学園を母体とし、2009 (平成 21) 年 4 月に開学した保健医療学部 (鍼灸学科、柔道整復学科) と看護学部 (看護学科) の 2 学部 3 学科からなる医療系の大学です。2013 (平成 25) 年 4 月には保健医療学研究科保健医療学専攻 (鍼灸学分野、柔道整復学分野)、看護学研究科看護学専攻の 2 修士課程が、2014 (平成 26) 年 10 月には保健医療学研究科保健医療学専攻 (鍼灸学分野、柔道整復学分野) 博士後期課程が開設されました。

Education

どのような教育をしていますか？

看護学部では、Science であり Art である「看護」を創造するための基盤を形成する知識を学び、技術を磨くことを通し、実践能力の高い看護専門職の養成を目指しています。

地域看護学領域では、公衆衛生看護学、在宅看護学を併せて担当しています。公衆衛生看護学、在宅看護学ともに、その基盤となる基礎知識については 2 年後期に学びます。3 年後期には公衆衛生看護学

実習とリンクした、より実践的な内容について学習し、4 年前期に公衆衛生看護および在宅看護活動の実際を学ぶ実習を行っています。

各授業科目は、基盤となる基礎知識の学習およびその学びを活かした実践能力を育成するための実習をリンクさせた、学びを深める構成となっています。また、本年度から演習および実習科目については、一部ルーブリック評価を導入し、学生の能動的学習の促進を図っています。

また、看護学研究科修士課程においても、公衆衛生看護学および在宅看護学を合わせて担当し、現在も公衆衛生看護学 (産業保健看護学) と在宅看護学を学ぶ学生が、それぞれ在籍しています。

Research

どのような研究をしていますか？

産業保健看護領域における研究、地域包括支援や地域連携、在宅療養者・介護者に関する研究、生活習慣に関する研究など、各教員がそれぞれの専門性や特徴を活かした研究を行っています。また、学科として、本年度から導入したルーブリック評価について、その教育効果に関する評価研究を行っています。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

地域看護学としては、地域貢献として 4 年次に看護学生全員が江東区の防災訓練 (トリアージ訓練) に参加するなどしています。また、「TAU-OHN 研究会」を月 1 回開催し、産業保健看護領域で活動する看護職が抱える活動上の課題について、情報交換をしています。

ひとこと

昨年、開学 10 年を迎え、卒業生が徐々に多様な領域で活躍するようになりました。看護学科の学年定数 50 名と小規模な大学ですので、小規模ならではの特徴を生かし、教員と学生、また学生と学生も近い距離で、積極的に意見交換をしたり、助け合ったりしながら看護を学び、東京有明医療大学の伝統を築いていきたいと思っています。

掛本

あなたの
研究室を
紹介して
ください!

保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室 (保健師教育に関わる講座・分野・領域) を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介します。

応募方法 電話、FAX、E-mail のいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 医学書院「保健師ジャーナル」編集室 ☎ 03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 メール hokenshi@gigaku-shoin.co.jp